



TITLE:

彙報

AUTHOR(S):

CITATION:

彙報. 東南アジア研究 1968, 6(1): 232-241

ISSUE DATE:

1968-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/55479>

RIGHT:

彙 報

目 次

- 1 東南アジア研究センター人事
- 2 東南アジア研究センター出版委員会規約
- 3 東南アジア研究センター管理委員名簿
- 4 東南アジア研究センター管理委員会開催日および議題
- 5 東南アジア研究センター運営委員名簿
- 6 東南アジア研究センター運営委員会開催日および議題
- 7 東南アジア研究センター出版委員名簿
- 8 「東南アジア研究」編集委員会開催日および議題
- 9 東南アジア研究センターバンコク連絡事務所記事
- 10 東南アジア研究センター1968年度研究担当教官名簿
- 11 東南アジア研究センター学外研究参加者名簿
- 12 外国人学者招聘
- 13 東南アジア研究センター研究例会記事
- 14 東南アジア研究センター主催外国語講習会
- 15 国外からの訪問者
- 16 関係者往来

1 東南アジア研究センター人事

前所長岩村忍教授の任期満了にともない、1968年4月1日付けで教育学部教授相良惟一が所長に任命された。

2 東南アジア研究センター出版委員会規約

(1968年4月30日運営委員会で承認)

1. 京都大学東南アジア研究センター（以下センターと略称する）総務部に出版委員会をおく。
2. 出版委員会はセンターの研究成果の刊行に関する重要事項を審議し決定する。
3. 出版委員長および出版委員はセンター運営委員会の承認を経て所長がこれを委嘱する。
4. 出版委員はセンター紀要「東南アジア研究」の編集委員を兼ねるものとする。
5. 出版委員会はセンターの研究成果の刊行の実施のため、出版委員会の下に実行委員会をおく。
6. 実行委員にはセンターの専任教官および事務主任をもってこれにあてる。

3 東南アジア研究センター管理委員名簿

(1968年7月1日現在)

委員長	東南アジア研究センター所長	相良 惟一
副委員長	教育学部長	鯨坂 二夫
委員	文学部長	井 島 勉

彙 報

委 員	法学部長	長 浜 政 寿
〃	経済学部長	山 岡 亮 一
〃	理学部長	芦 田 譲 治
〃	医学部長	山 田 肇
〃	薬学部長	掛 見 喜 一 郎
〃	工学部長	前 田 敏 男
〃	農学部長	赤 藤 克 己
〃	教養部長	羽 田 明
〃	人文科学研究所長	藪 内 清
〃	結核胸部疾患研究所長	長 石 忠 三
〃	防災研究所長	矢 野 勝 正
幹 事	庶務部長	石 川 高 稔
〃	経理部長	西間木 久 郎

4 東南アジア研究センター管理委員会開催日および議題

1968年4月16日	議題なし
1968年5月14日	1 昭和43年度の研究計画および予算について 2 昭和42年度東南アジア研究センター委任経理金決算について
1968年6月25日	議題なし

5 東南アジア研究センター運営委員名簿

(1968年7月1日現在)

所 長	教育学部教授	相 良 惟 一
委 員	文学部教授	泉 井 久 之 助
〃	教育学部教授	池 田 進*
〃	法学部教授	猪 木 正 道
〃	経済学部教授	田 杉 競
〃	理学部教授	小 沢 泉 夫*
〃	医学部教授	西 占 貢
〃	医学部教授	美濃口 玄*
〃	薬学部教授	木 島 正 夫
〃	工学部教授	森 山 徐 一 郎
〃	農学部教授	四手井 綱 英
〃	農学部教授	川 口 桂 三 郎*
〃	教養部教授	平 野 実
〃	結核胸部疾患研究所教授	内 藤 益 一
〃	防災研究所教授	山 口 真 一
〃	人文科学研究所教授	岩 村 忍
〃	東南アジア研究センター教授	本 岡 武
〃	東南アジア研究センター教授	石 井 米 雄

* 所長委嘱委員

6 東南アジア研究センター運営委員会開催日および協議事項

1968年4月8日	1 東南アジア研究センター組織内規について 2 出版委員会について 3 昭和44年度概算要求方針について
1968年4月30日	1 昭和42年度委任経理金決算について 2 昭和43年度委任経理金予算について 3 各部主任の委嘱について 4 出版委員会について 5 昭和44年度概算要求方針について 6 インディアナ大学との交換計画について 7 バンコク連絡事務所の移転について 8 学外研究参加者について
1968年5月13日	1 昭和44年度概算要求について 2 海外学術調査の経費について
1968年6月3日	1 昭和44年度概算要求方針について 2 マレーシア計画について

7 東南アジア研究センター出版委員名簿

(「東南アジア研究」編集委員を兼ねる)

相 良 惟 一	東南アジア研究センター所長
石 井 米 雄	総務部主任心得
猪 木 正 道	人文社会科学部主任
四手井 綱 英	自然科学部主任
本 岡 武	東南アジア研究センター教授
久 馬 一 剛	東南アジア研究センター助教授
高 谷 好 一	東南アジア研究センター助教授
岩 村 忍	人文科学研究所教授

8 「東南アジア研究」編集委員会開催日および議題

1968年6月3日	「東南アジア研究」第6巻第4号について
-----------	---------------------

9 東南アジア研究センターバンコク連絡事務所記事

前年度よりひきつづき、今年度も福井捷朗助手がバンコク連絡事務所長代理をつとめる。

10 東南アジア研究センター1968年度研究担当教官名簿

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
東南アジア研究センター	所 長(兼)	相 良 惟 一	東南アジアの近代化と教育の役割
	教 授	本 岡 武	東南アジア諸国の農業開発
	教 授	石 井 米 雄	タイ国近代史
	助 教 授	久 馬 一 剛	東南アジアの水田土壌

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
東南アジア研究 センター	助 教	高 谷 好 一	チャオプラヤーデルタの発達史
	助 手	坪 内 良 博	マラヤ農村の社会構造
	助 手	福 井 捷 朗	東南アジアの水稻の栄養生理
文 学 部	助 手	瀬戸口 烈 司	東南アジアの哺乳動物相の変遷
	教 授	泉 井 久之助	マライ・ポリネシア諸語の比較言語学的研究
	教 授	織 田 武 雄	東南アジアにおける村落の研究
教 育 学 部	教 授	池 田 義 祐	東南アジアにおける家族および村落の研究
	助 教	西 田 龍 雄	東南アジア言語の研究
	教 授	池 田 進	東南アジア地域における教育の比較研究
	助 教	森 口 兼 二	東南アジアの近代化と教育の役割
	助 教	小 田 武	東南アジア地域における教育内容
法 学 部	助 手	栗 本 一 男	東南アジアの近代化と教育の役割
	助 手	村 田 翼 夫	東南アジアの近代化と教育の役割
	教 授	中 田 淳 一	東南アジア諸国の比較法的研究
	教 授	田 畑 茂二郎	東南アジアにおける国際関係
	教 授	猪 木 正 道	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程
	教 授	平 場 安 治	東南アジア諸国の比較法的研究
	教 授	溜 池 良 夫	東南アジア諸国の比較法的研究
	教 授	福 島 徳寿郎	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程
	教 授	道 田 信一郎	東南アジア諸国の比較法的研究
	教 授	勝 田 吉太郎	東南アジア諸国の政治思想の研究
	教 授	上 山 安 敏	東南アジア諸国の比較法的研究
	教 授	香 西 茂	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程
	教 授	川 又 良 也	東南アジア諸国の比較法的研究
	助 教	清 永 敬 次	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程
	助 教	園 部 逸 夫	東南アジア諸国家における政治組織と政治過程
経 済 学 部	助 教	龍 田 節	東南アジア諸国の比較法的研究
	助 教	高 坂 正 堯	東南アジアにおける国際関係
	助 教	村 松 岐 夫	東南アジア諸国の比較法的研究
	助 教	鎌 倉 昇	東南アジアの経済近代化の阻害条件
	助 教	小 沢 泉 夫	東南アジアの地殻変動および地震学の研究
医 学 部	助 教	田 川 基 二	東南アジアの植物相の研究
	助 手	岩 槻 邦 男	東南アジアのシダ植物相の研究
	教 授	美濃口 玄	東南アジアの飲料水中弗素量と斑状歯発症との関係
	教 授	西 占 貢	東南アジアにおけるらいの研究
	助 教	加 藤 清	タイ国における精神障害者の精神医学的調査
薬 学 部 工 学 部	助 教	上 野 陽 里	東南アジアにおける放射線障害研究態勢の調査
	助 教	岡 田 誠太郎	東南アジアにおけるらいの研究
	教 授	木 島 正 夫	東南アジアにおける薬用植物、生薬の調査研究
	教 授	瀧 本 清	東南アジアにおける酸性火成岩に伴う鉱床の研究
	教 授	吉 住 永三郎	東南アジアにおける地下資源の探査
	教 授	向 井 滋	東南アジアにおける地下資源の選鉱
	教 授	松 尾 新一郎	タイ国における土質、地下水に関する研究
	教 授	森 山 徐一郎	東南アジアの非鉄金属・希有金属資源と製錬

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
工 学 部	教 授	増 田 友 也	インドネシアの建築
	助 教 授	鈴 鹿 恒 茂	東南アジアにおける酸性火成岩に伴う鉱床の研究
	助 教 授	若 松 貴 英	東南アジアにおける地下資源の選鉱
	助 教 授	入 江 恒 爾	東南アジアにおける地下資源の探査
	助 教 授	河 野 伊一郎	タイ国における土質、地下水に関する研究
農 学 部	講 師	港 種 雄	東南アジアにおける酸性火成岩に伴う鉱床の研究
	助 手	中 広 吉 孝	東南アジアにおける地下資源の選鉱
	教 授	松 原 喜代松	熱帯魚類の漁業生物学的研究
	教 授	川 口 桂三郎	東南アジアの水田土壌
	教 授	赤 井 重 恭	東南アジアにおける作物の病害に関する研究
	教 授	上 坂 章 次	東南アジアにおける飼料中の微量元素含量の分布
	教 授	三 井 哲 夫	魚毒性成分含有植物の探索とその成分の化学研究
	教 授	川 上 太左英	熱帯魚類の資源学的研究
	教 授	四手井 綱 英	東南アジアの自然環境の研究
	教 授	長谷川 浩	東南アジアにおける稲作の研究
	教 授	西 川 義 正	東南アジア地域における家畜の生産性に関する調査
	教 授	中 島 稔	東南アジアにおける農薬
	教 授	沢 田 敏 男	東南アジアにおける農業水利施設の研究
	教 授	富士岡 義 一	東南アジアにおける土地水資源と農業開発
	教 授	緒 方 浩 一	熱帯の醸造食品
	教 授	貝 原 基 介	東南アジア諸国における農業簿記ならびに聴取調査様式に関する研究
	教 授	高 橋 英 一	東南アジアの水稻の栄養生理
	教 授	原 田 浩	南方材のきず（欠点）の組織構造に関する調査研究
	教 授	西 口 猛	東南アジアにおける土地利用計画
	助 教 授	田 中 正 武	東南アジア地域の小麦の研究
	助 教 授	堤 利 夫	東南アジアの自然環境の研究
	助 教 授	菊 地 泰 次	東南アジア諸国における農家経済ならびに農業経営に関する研究
	助 教 授	南 勲	東南アジアデルタの塩害コントロールに関する研究
	助 教 授	阿 部 亮 耳	東南アジア諸国における農業簿記ならびに聴取調査様式に関する研究
	助 教 授	松 尾 嘉 郎	東南アジアの水田土壌
	助 教 授	亀 谷 晃	東南アジア諸国における農家経済ならびに農業経営に関する研究
	助 教 授	藤 田 稔 夫	東南アジアにおける農薬
	助 教 授	佐 伯 浩	南方材のきず（欠点）の組織構造に関する調査研究
	助 教 授	山 田 康 之	東南アジアの水稻の栄養生理
	助 教 授	北 村 貞太郎	東南アジアにおける農地開発計画
	助 教 授	飯 島 茂	東南アジアにおける農村社会の研究
	助 教 授	丸 山 利 輔	東南アジアにおける土地水資源と農業開発
	講 師	岩 井 保	熱帯魚類の漁業生物学的研究
	講 師	荻 野 和 彦	東南アジアの自然環境の研究
	講 師	小 林 達 治	東南アジアの水田土壌の微生物
	助 手	河 津 一 儀	魚毒性成分含有植物の探索とその成分の化学研究

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
農 学 部	助 手	谷 吉 樹	熱帯の醸造食品
	助 手	北 原 武	熱帯魚類の資源学的研究
	助 手	海 田 能 宏	東南アジアにおける土地水資源と農業開発
	助 手	中 村 泉	熱帯魚類の漁業生物学的研究
	助 手	古 川 久 雄	東南アジアの水田土壌
	助 手	渡 辺 弘 之	東南アジアの自然環境の研究
	教 授	山 下 孝 介	南方栽培植物の特性とその導入に関する研究
	教 授	久 米 直 之	南方植物の発生生理
	教 授	吉 井 良 三	東南アジアのフェウナ
	教 授	平 野 実	陸水産藻類の植物分類学的, 植物地理学的研究
農学部附属演習 林 養 部	助 教	尾 崎 雄二郎	東南アジアにおける中国人の言語生活
	教 授	水 渡 英 二	東南アジアにおけるゴム加工の調査研究
	教 授	岩 村 忍	東南アジアの社会
	教 授	日比野 丈 夫	マラヤの華僑調査
化 学 研 究 所	助 教	吉 田 光 邦	マラヤの村落調査
	助 手	船 越 昭 生	マラヤの華僑調査
	教 授	内 藤 益 一	東南アジアにおける結核の疫学ならびに化学療法
	助 教	前 川 暢 夫	東南アジアにおける結核の疫学ならびに化学療法
結核胸部疾患研 究 所	助 手	津久間 俊 次	東南アジアにおける結核の疫学ならびに化学療法
	教 授	満 久 崇 麿	南方材の調査および研究
	教 授	北 尾 弘一郎	南方材の調査および研究
	教 授	貴 島 恒 夫	南方材の調査および研究
木 材 研 究 所	教 授	山 田 正	南方材の調査および研究
	教 授	樋 口 隆 昌	南方材の調査および研究
	助 教	木 村 良 次	南方材の調査および研究
	助 教	西 本 孝 一	南方材の調査および研究
	助 教	角 谷 和 男	南方材の調査および研究
	助 教	佐々木 光	南方材の調査および研究
	助 教	佐 藤 惺	南方材の調査および研究
	教 授	葛 西 善三郎	東南アジアにおける食糧資源の開発と利用
	教 授	石 崎 潑 雄	東南アジアにおける暴風災害に関する研究
	教 授	石 原 安 雄	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
食糧科学研究所 防 災 研 究 所	教 授	山 口 真 一	東南アジアにおける地すべりの研究
	教 授	奥 田 節 夫	東南アジアにおける地形性災害の研究
	教 授	角 屋 睦	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
	教 授	若 林 実	東南アジアにおける構造物の風害と震害に関する研究
	教 授	芦 田 和 男	東南アジアにおける水害と治水対策に関する研究
	助 教	樋 口 明 生	東南アジアの気候学的研究
	助 教	福 尾 義 昭	東南アジアにおける土壌水の分布に関する研究
	助 教	光 田 寧	東南アジアにおける暴風災害に関する研究
	助 教	野 中 泰二郎	東南アジアにおける構造物の風害と震害に関する研究
	助 教	高 田 雄 次	東南アジアにおける地すべりの研究

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
防 災 研 究 所	助 教 授	長 尾 正 志	東南アジアにおける水災害に関する調査研究
	助 手	竹 内 篤 雄	東南アジアにおける地すべりの研究
ウ イ ル ス 研 究 所	教 授	東 昇	東南アジアにおける熱帯ウイルス病の研究調査
	教 授	松 本 清 一	狂犬病街上毒ウイルスの収集
	助 教 授	井 上 幸 重	東南アジアにおけるアルボウイルス感染症の研究
経 済 研 究 所	教 授	青 山 秀 夫	東南アジアの都市と地域開発

11 東南アジア研究センター学外研究参加者名簿

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
東京大学 東洋文化研究所	教 授	築 島 謙 三	マレー人村落の自治体制と人倫意識
東京医科歯科大学 教養部	助 教 授	今 立 源太良	東南アジアにおける森林土壌動物
富 山 大 学 薬 学 部	教 授	木 村 康 一	東南アジアにおける薬用植物
信 州 大 学 農 学 部	助 教 授	菅 誠	熱帯林の生態学的研究
〃 教 養 部	助 教 授	清 水 建 美	タイ国の石灰岩植物
名古屋大学医学部	講 師	正 垣 幸 男	東南アジアのフィラリア, マラリア, 寄生蠕虫
大阪大学文学部	教 授	甲 田 和 衛	インド東南アジアにおける婚姻規制
大阪外国語大学	講 師	大 野 徹	ビルマ系諸言語の記述的歴史的研究
〃	講 師	崎 山 理	インドネシアの言語
神戸大学教育学部	教 授	高 木 太 郎	東南アジア各国の教育発展計画の研究
〃 農 学 部	教 授	佐 藤 孝	東南アジアにおける畑作の栽培学的研究
奈 良 教 育 大 学	助 教 授	北 川 尚 史	東南アジアの苔類
鳥 取 大 学 農 学 部	教 授	渡 部 忠 世	東南アジアにおける水稻栽培の作物学的研究
岡山大学法文学部	教 授	芳 川 俊 憲	インドネシアの国際政治学的研究
〃 農業生物研究所	教 授	小 林 純	東南アジアの河川の化学的研究
広島大学政経学部	助 教 授	矢 野 暢	タイ国南部の村落社会の変動
〃 教育学部	教 授	石 堂 豊	東南アジアにおける社会教育と教育事情
山口大学教育学部	講 師	高 木 英 明	東南アジアにおける教育制度
九州大学教育学部	助 教 授	綾 部 恒 雄	東南アジアにおける教育文化の比較研究
長崎大学教養部	講 師	中 野 秀一郎	東南アジア諸国における社会構造
京都府立大学農学部	教 授	桂 琦 一	東南アジア地域の果樹, 野菜, 工芸作物の病害
〃 〃	助 教 授	服 部 共 生	東南アジアの水田土壌の鉱物学的研究
〃 教養課程	講 師	水 野 浩 一	タイ国東北部の村落社会の変動
大阪市立大学法学部	教 授	神 谷 不 二	東南アジアとくにインドネシアの政軍関係
東北薬科大学	教 授	高 橋 三 雄	フィリピンとタイの薬用資源の化学的研究
東 海 大 学	学 長	足 利 惇 氏	東南アジアにおけるインド的要素
〃 文学部	講 師	酒 井 敏 明	東南アジアの人文地理
早稲田大学 社会科学研究所	助 教 授	増 田 与	インドネシア現代史の理論構造
花園大学仏教学部	教 授	藤 吉 慈 海	東南アジアの仏教教団

所 属	職 名	氏 名	研 究 題 目
竜谷大学文学部	助 教 授	口 羽 益 生	マラヤとインドネシアの社会構造
京都薬科大学	講 師	布 藤 昌 一	タイ国における生薬原植物の採集および研究
京都女子大学文学部	教 授	藤 原 利一郎	東南アジアにおける華僑発展史
京都産業大学教養部	教養部長	上 田 弘一郎	東南アジアにおける竹林の生態学的研究
〃 経営学部	教 授	堀 江 保 蔵	東南アジアの経済的近代化要因
橘女子大学	教 授	岩 本 裕	インドネシアの歴史と文化
関西大学文学部	教 授	藤 本 勝 次	マラヤのイスラム社会
〃 工学部	教 授	谷 口 敬一郎	東南アジアの地下資源の調査研究
追手門学院大学	教 授	山 口 三 郎	東南アジアの教育制度の比較研究
帝塚山大学教養学部	助 教 授	伊 原 吉之助	東南アジア近代化の比較史的研究
天理大学文学部	教 授	中 村 孝 志	南方華僑史
〃 外国語学部	講 師	前 田 清 茂	マラヤ村落における華僑
京都大学名誉教授		松 下 進	東南アジアの地史学的研究
アジア救ライ協会	医務部長	戸 田 圓二郎	タイ国におけるらいの臨床的病理学的研究
国立科学博物館	文部技官	上 野 俊 一	タイ・マラヤの好湿性昆虫相の研究
〃	文部技官	小 山 博 滋	タイ・マラヤの種子植物の分類地理学的研究
天理よろず相談所	肺外科部長	山 本 利 雄	東南アジアにおける肺心臓外科の現状調査
マラヤ大学	講 師	前 田 成 文	マレー人社会の文化人類学的研究
タマサート大学	講 師	桂 満希郎	タイ国におけるアカ語の研究

12 外 国 人 学 者 招 聘

カリフォルニア大学ロスアンゼルス (U. C. L. A.) の Dr. David A. Wilson, Associate Professor of Political Sciences が東南アジア研究センターの招聘により3月1日来日した。6月22日まで滞在し、センターにおいて下記のとおりセミナーを開いたほか、研究例会においても講演し、センター内外の研究者と意見の交換を行なった。

記

David A. Wilson 教授をかこむタイ国研究会

テーマ: The United States and the Future of Thailand

第1回	1968年4月9日	Conflict and Order in Southeast Asia
第2回	1968年4月23日	Thailand and the United States as Allies
第3回	1968年5月7日	Politics in Thailand
第4回	1968年5月20日	Development and National Integration
第5回	1968年6月3日	Insurrection and Communism
第6回	1968年6月17日	Foreign Assistance and American Influence

13 東南アジア研究センター研究例会記事

- 第140回 1968年4月11日
座 長：田 川 基 二（理学部助教授）
講演者：清 水 建 美（信州大学助教授）
「タイ・マラヤの石灰岩地帯の植物を訪ねて」
布 藤 昌 一（京都薬科大学講師）
「タイ・マラヤに薬用植物の原植物を訪ねて」
- 第141回 1968年4月18日
座 長：川 口 桂 三 郎（農学部教授）
講演者：久 馬 一 剛（東南アジア研究センター助教授）
高 谷 好 一（東南アジア研究センター助教授）
「インドの水田土壌調査から帰って」
- 第142回 1968年5月10日
座 長：長谷川 浩（農学部教授）
講演者：佐 藤 孝（神戸大学農学部教授）
「タイ国農業（畑作）の直面している諸問題について」
- 第143回 1968年5月16日
座 長：岩 村 忍（人文科学研究所教授）
講演者：友 杉 孝（アジア経済研究所所員）
「中部タイにおける農村調査」
- 第144回 1968年6月13日
座 長：田 川 基 二（理学部助教授）
講演者：上 野 俊 一（国立科学博物館技官）
「東南アジアのチビゴミ虫類」
小 山 博 滋（国立科学博物館技官）
「タイのキク科植物について」
- 第145回 1968年6月20日
座 長：猪 木 正 道（法学部教授）
講演者：David A. Wilson, Associate Professor of Political Sciences, University of California, Los Angeles
“International Cooperation in Foreign Area Studies”
- 第146回 1968年6月27日
座 長：石 井 米 雄（東南アジア研究センター教授）
講演者：川 口 桂 三 郎（農学部教授）
「マラヤ計画について（1）マラヤ計画予備調査報告」
口 羽 益 生（竜谷大学助教授）
「同上（2）マラヤ政府の国土開発計画と組織」
坪 内 良 博（東南アジア研究センター助手）
「同上（3）調査予定地について」

14 東南アジア研究センター主催外国語講習会

下記のとおり、初級ベトナム語講習会が開講された。

記

1. 期間および時間 昭和43年5月28日(火)～昭和44年3月末日まで 毎週火曜日午後6時～8時
2. 講 師 江 口 一 久(京大大学院文学研究科博士課程)
Ly Kim Hoa(京大大学院教育学研究科博士課程)
3. テ キ ス ト Nguyễn Đình Hoa, *Speak Vietnamese*, Saigon, 1963.

15 国外からの訪問者

年 月 日	氏 名
1968年4月19日	Dr. Cheung-Lieh Yu, Institute for Asian Affairs, Hamburg, Germany
1968年4月22日	Prof. Ronald S. Anderson, Director, Teacher Interchange Program, University of Hawaii, Honolulu, Hawaii, U.S. A.
1968年5月8日	Mr. Francis W. Schork, University Librarian, The American University, Washington, D.C., U. S. A.
1968年5月16日	Mr. Donald K. Swearer, Assistant Professor of Religion, Oberlin College, Oberlin, Ohio, U. S. A.
1968年5月22日	Dr. Chae Jin Lee, Assistant Professor, Dept. of Political Science, University of Kansas, Lawrence, Kansas, U. S. A.
1968年5月29日	Mr. Kenneth T. Young, President, The Asia Society, New York, N.Y., U. S. A.
1968年6月6日	Mr. Shiro Saito, Fulbright Researcher, Research Associate, Institute of Philippine Culture, Ateneo de Manila, Quezon City, the Philippines
1968年6月10日	Dr. Andrew C. Nahm, Professor of History, Chairman of Asian Studies, Western Michigan University, Michigan, U. S. A.
1968年6月18日	Dr. D.R. SarDesai, Dept. of History, University of California, Los Angeles, Calif., U. S. A.

16 関係者往来

氏 名	出 発	帰 国	行 先
高 谷 好 一(京大・東南ア研・助教授)		'68, 4, 1	タイ, インド, セイロン
川 口 桂三郎(京大・農・教授)	'68, 5, 1	'68, 5, 15	フィリピン, マレーシア
坪 内 良 博(京大・東南ア研・助手)	'68, 5, 3	'68, 6, 2	マレーシア, シンガポール タイ
口 羽 益 生(竜谷大・文・助教授)	'68, 5, 3	'68, 5, 16	マレーシア, シンガポール